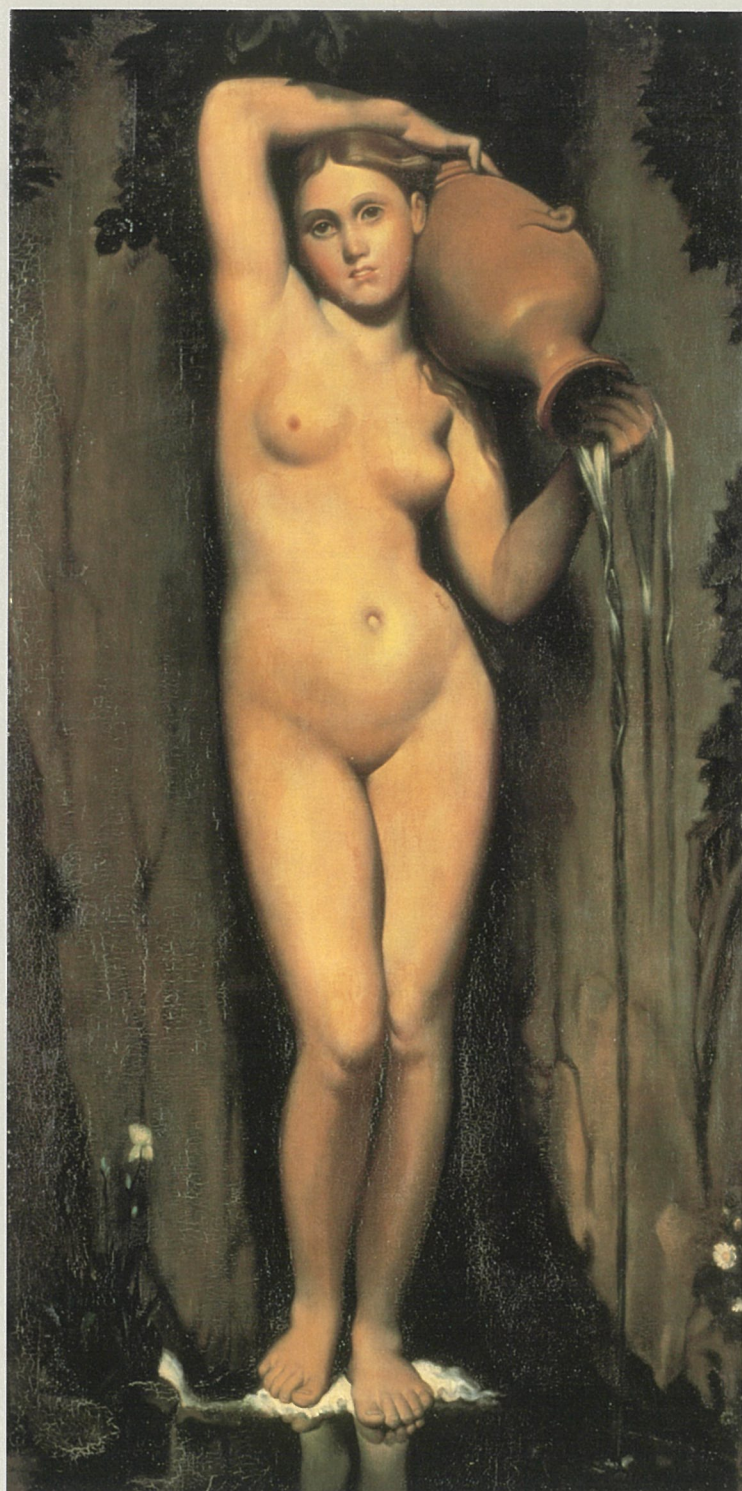


向井潤吉と ルーブル美術館

その滞欧作の魅力



《泉（アングルの模写）》1929年

世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館 2010.7.31^S_{Tu}-11.28^S_{Tu}

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 2-5-1 TEL.03-5450-9581 www.mukajunkichi-annex.jp

東急田園都市線「駒沢大学」駅西口 徒歩 10 分／東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩 17 分

●開館時間／午前 10 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分）●休館日／毎週月曜日（ただし祝日の場合は開館、翌日休館）

●観覧料／一般 200 円（160 円）、大・高生 150 円（120 円）、65 歳以上・中小生 100 円（80 円）

※（ ）内は 20 名以上の団体料金。中・小生は土・日・祝休日、夏休み期間は無料。

障害者の方（一般・65 歳以上）は、100 円となります。障害者（大学生以下）と介助の方（障害者の方 1 名につき 1 名）は無料。

向井潤吉とルーヴル美術館

その滞欧作の魅力

現在、世界各地から「名画」、「至宝」といわれる作品が飛行機に乗って、絶え間なく日本に運ばれてくる時代です。しかし、戦前の日本でヨーロッパにある作品を観るには、彼の地に赴くほかに、ほぼ手立てがありませんでした。明治以降、日本からヨーロッパに渡る画家は年を追うごとにふえ、それは日本が西欧文明を積極的に享受しようとする姿勢の表れでした。

向井潤吉がはじめてヨーロッパの地を踏んだのは、昭和2(1927)年のことです。それより足かけ3年間、向井はパリを中心にとどまり、懸命に画家としての勉強を重ねました。とりわけ彼が集中したのは、ルーヴル美術館での模写でした。模写は、その字のごとく、実物通りに対象を写しとることです。向井はルーヴル美術館に居並ぶ作品を贋作するほどの心をこめ、模写を重ねました。彼はここで油彩画の技法、絵画の材料、筆の種類と使用法、そして作品の背骨をなす絵画の構想などを学びぬこうとしました。彼が日参したルーヴル美術館は、芸術の歴史的地層を明らかにしてくれる美の殿堂であり、それゆえに、画学生にとってはかけがえのない、真理と出会う教場だったといえましょう。

本展では向井潤吉が食欲に、そして心血を傾けて制作した模写作品を中心にをご紹介します。そして、この修練の成果が「民家」を題材にした作品にいかん反映したのかを探りたいと思います。

模写に専念するかたわら、 向井は自らのアパートで自由闊達な制作を試みていた



《夜の街》1928 年頃



《セーヌ風景(パリ風景)》1928 年頃

世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館
〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1 TEL 03-5450-9581

- 電車：
東急田園都市線「駒沢大学」駅 西口徒歩 10 分
東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩 17 分
- バス：
東急バス(渋 05) 渋谷～弦巻営業所 「駒沢中学校」徒歩 3 分
東急バス(等 11) 祖師谷折返所～等々力 「駒沢三丁目」徒歩 3 分
東急バス(渋 11) 渋谷～田園調布「駒沢大学駅前」徒歩 10 分



《老人の頭(デューラーの模写)》
1929 年



《裁縫する若き女(ミレーの模写)》
1928 年



《ばらの花を持つ女(ルノワールの模写)》
1929 年



本館情報

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園 1-2
電話 03-3415-6011(代) ハローダイヤル 03-5777-8600
www.setagayaartmuseum.or.jp (詳細は、ホームページなどでご確認ください。)

■企画展

「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」8月7日(土)～10月11日(月・祝)
「橋本平八と北園克衛展」10月23日(土)～12月12日(日)

■ミュージアム コレクション

I「建畠覚造 ―アトリエの時間― 4月16日(金)～9月5日(日)
II「小堀四郎と鷗外の娘 ひと筋の道」9月15日(水)～2011年1月10日(月・祝)

分館情報

清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 世田谷区成城2-22-17 TEL. 03-3416-1202
www.kiyokawataiji-annex.jp

「清川泰次 自由への探求 〈もの〉にとらわれない世界へ」
7月31日(土)～11月28日(日)

(Painting No.SF3564)1964 年▶

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13 TEL. 03-5483-3836
www.miyamotosaburo-annex.jp

「宮本三郎 1940-1945」
7月31日(土)～11月28日(日)

《死の家族》1945 年～46 年頃▶

